

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : たしま友遊苑

作成日 : 平成24年1月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 (10)	ケアプラン作成の原案となる「個別ケアチェック表」への記載方法がスタッフ個々に統一されていない。何を目標として捉えていくのがスタッフ内で認識されていない。	前回のケアプランと現在の利用者の評価(モニタリング)を見極め、個別ケアチェック表に記載していく。	キャリアパス要件を踏まえたホーム内勉強会で、より具体的な記載と評価をする方法や考え方を浸透させていきたい。	1年
2	36 (14)	方言を交えながらのコミュニケーションをしているが、「しなっせ」「せなんたい」などの命令口調が無意識の中から発してしまう場面がある。親しい存在としての介護者としての立場と、利用者が人生の先輩であるとの敬意が反転する。	親しい後輩として、方言を使ったコミュニケーションを大切にしながらも利用者が主役であり続けるケアにつながるようにしたい。	県内の方言でも、優しい表現と、ぶっくらぼうな表現が地方によって存在し、介護者自身も気付かないことがある。運営者を含めて、持続的な勉強会を実施し、会話力を深めていきたい。	随時
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。